

物価高騰の影響による仕入価格上昇の申告書

令和7年 9月 22日

（宛先） 各務原市長

申請者 所在地 ○○○○
名称 ○○○○
代表者の役職 ○○○○
代表者氏名 ○○○○

（表）

1234 ○○業	2345 △△業	

※表には営んでいる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記入し、当該業種が複数ある場合には、最近 1 年間で最も売上高が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記入すること。

記

1 事業開始年月日 ○年 ○月 ○日

2 ①原油等の仕入額が売上原価に占める割合

$$\frac{S}{C} \times 100$$

20%以上が対象

依存率 30（小数点以下切捨て）%

（指定業種のための依存率） 40（小数点以下切捨て）%

C：最近 1 か月の売上原価（令和7年 8月） 1,000,000 円

※原則申込日の前月とする。

営んでいる事業が 1 種の場合は、下段（指定業種のための依存率）（指定業種のための売上原価）（指定業種のための原油等の仕入額）は記載不要。

500,000 円

300,000 円

（指定業種のための原油等の仕入額） 200,000 円

②指定業種における原油等の仕入単価の上昇

$$\frac{E}{e} \times 100 - 100$$

20%以上が対象

上昇率 40 %

E：最近 1 か月における原油等仕入単価（令和7年 8月） 70,000 円

e：E に対応する令和 4 年、令和 5 年又は令和 6 年の同期の仕入単価

※令和 4～6 年から選択し、E と同月とする。（令和5年 8月） 50,000 円

裏面に続きます。

③製品等価格への転嫁の状況

P > 0 が対象

$$\frac{A}{B} - \frac{a}{b} = P$$

(指定業種のための製品等価格への転嫁の状況) $P = 0.02$ (小数点第3位切捨て)

$P = 0.05$ (小数点第3位切捨て)

A : 最近 3 か月の原油等の仕入額
(令和7年 6月 ~ 令和7年 8月)

900,000 円

※営んでいる事業が 1 種の場合は、下段 (指定業種のための原油等の仕入額) は記載不要

(指定業種のための仕入額) 600,000 円

a : A に対応する令和 4 年、令和 5 年又は令和 6 年の同期の原油等の仕入額
(令和5年 6月 ~ 令和5年 8月)

700,000 円

※ e と同年、A と同月とする。営んでいる事業が 1 種の場合は、下段 (指定業種のための原油等の仕入額) は記載不要

(指定業種のための仕入額) 400,000 円

B : 最近 3 か月の売上高
(令和7年 6月 ~ 令和7年 8月)

7,000,000 円

※ A と同年同月とする。営んでいる事業が 1 種の場合は、下段 (指定業種のための売上高) は記載不要

(指定業種のための売上高) 4,000,000 円

b : a において比較対象とした期間の売上高
(令和5年 6月 ~ 令和5年 8月)

7,000,000 円

※ a と同年同月とする。営んでいる事業が 1 種の場合は、下段 (指定業種のための売上高) は記載不要

(指定業種のための売上高) 4,000,000 円

※企業全体の売上原価、仕入額及び売上高を記入すること。指定業種及び非指定業種を兼業している場合においては、指定業種のための売上原価、仕入額及び売上高も記入すること。

3 最近 1 か月における企業全体の売上原価に占める指定業種のための売上原価の割合 (兼業の場合のみ記入)

a : 企業全体の売上原価

1,000,000 円

b : 指定業種のための売上原価

500,000 円

※項目 2・C と同額を記載。営んでいる事業が 1 種の場合は、記載不要。

20%以上が対象

割合 (b / a) 50 %